

第7回 中プロ・デザインラボ



まちづくりビジョン(素案)について

令和8年4月27日(月)

本日の流れ

1. これまでの振り返り
2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告
3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン(素案)のポイント
4. 千葉駅周辺の活性化グランドデザインへの反映について
5. 意見交換
6. 今後のスケジュール

1. これまでの振り返り

1. これまでの振り返り

中央公園プロムナード再編の検討について



社会実験

再編後のひと中心の空間形成に向けた歩道の利活用について



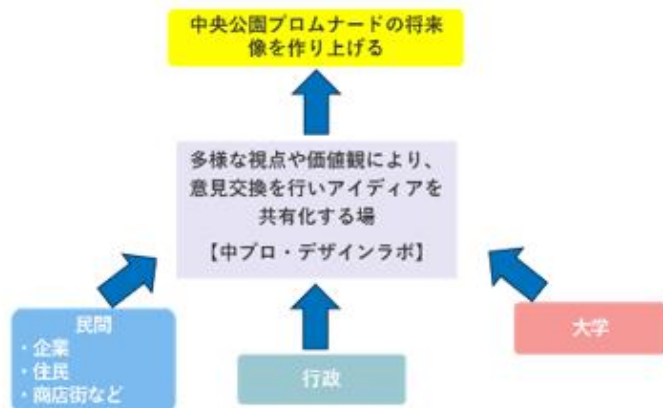
まちづくりプレイヤーの発掘
道路空間利活用の可能性検証
(R6.11月実施)



居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成に向けた山武ベンチ整備
(R7.3月)

中プロ・デザインラボ (R7.2月設立)

千葉市中心市街地まちづくり協議会、千葉大学、千葉市の3者で設立
官・民・学による意見交換の場を活用した将来像の検討



オンライン・オフラインでの意見交換の場

中プロに対する意見収集では、「意見交換の場」であるラボの開催に加えて、より様々な方の声をくみ取れるよう、デジタルプラットフォーム(ウェブ媒体)での意見収集も行っております。



オンライン

オフライン



より多様な人が意見できる
様々な意見を俯瞰しながら整理できる
気軽に参加できる

デジタルが苦手な人も参加できる
より突っ込んだ議論ができる
積極的に意見を言わない人にもリーチできる

1. これまでの振り返り

■中央公園プロムナード再編は千葉駅東エリアのまちづくりにとって重要な要素

中央公園プロムナード周辺の

まちづくりビジョン



・中プロ・デザインラボでの意見交換

・デジタルプラットフォームでの意見収集

・沿道事業者・活動担い手へのヒアリング

反映

中プロ・デザインラボの開催実績

- 第1回 令和7年2月21日
- 第2回 令和7年6月2日
- 第3回 令和7年8月26日
- 第4回 令和7年10月14日
- 第5回 令和7年12月11日
- 第6回 令和8年2月5日

まちの課題や資源を洗い出し、中央公園プロムナード周辺の将来イメージや利用シーンを考えるワークショップを実施



グランドデザインに反映

1. これまでの振り返り

■第1回～第3回ラボ及びまち歩き

第1回中プロ・デザインラボ 2025年2月21日（金） 第2回中プロ・デザインラボ 2025年6月2日（月）

中央公園プロムナードの未来を考える①

- ①千葉駅周辺の活性化グランドデザインの改定に向けた説明
- ②「千葉大学都市デザインスタジオ 2024からの「千葉市の顔としての中央公園プロムナードのリデザイン」についての提案」を基に意見交換



中央公園プロムナードの未来を考える②

- ①千葉大学の松浦准教授によるまちづくりの将来像策定に向けた他都市の事例紹介、千葉駅周辺の現状についての講演
- ②「まち」のアイディアについて話し合うワークショップを実施



まち歩きと居心地調査 2025年7月13日（日）

中央公園プロムナードの未来を考える③

まち歩きを通じて参加者が感じた中プロ周辺の現状を踏まえて、今後どのような場所にしていくべきかを検討・意見交換
※まちなかの居心地の良さを測る指標調査を実施



第3回中プロ・デザインラボ 2026年8月26日（火）

中プロ周辺エリアの将来イメージ・利用シーンを考える

- ①参加者が考える、自身の価値とエリアの将来イメージ（エリアの価値）を共有
- ②エリアの将来像等を踏まえた、来訪者のイメージと、その具体的な利用シーンを意見交換



1. これまでの振り返り

■第4回～第5回ラボ及びオープンラボ

第4回中プロ・デザインラボ 2025年10月14日（火）

将来起こって欲しい利用シーン実現に向けた戦略を考える

- ①参加者自身の価値とエリアの将来イメージの認識を共有
- ②中プロ周辺での滞在・活動場所とそれらをつなぐ動線を地図で落とし込み、移動等の動機（感情）と、利用シーン実現に向けた必要方策（機能・設え等）を意見交換



中プロ・オープンラボ 2025年11月20日（木）

まちづくりビジョン策定に向けて、有識者・実践者からの示唆を得る

まちづくりビジョン策定に向けて、「プレイスメイキングでまちをともにつくる」、「ネイチャーポジティブ・アーバニズム」、「ウォーカブルなまちでの交通との共存の姿」をテーマに、有識者・実践者からの示唆をいただいた



第5回中プロ・デザインラボ 2025年12月11日（木）

中央公園プロムナード周辺エリアの将来目指す姿を具体化する

- ①中プロのショットパース（下地）をもとに、どんな空間になるべきか（利用シーン・空間イメージ）を意見交換
- ②まちづくりビジョンのフレーズについて参加者から提案



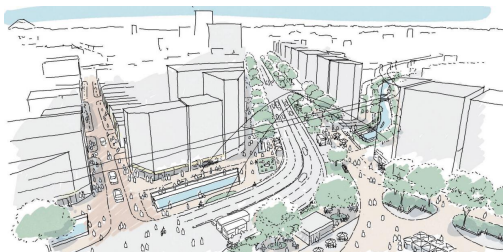
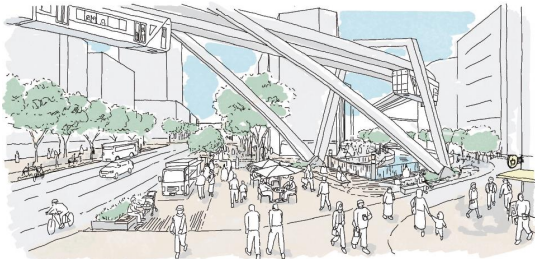
2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

■第6回ラボの内容（振り返り）

グループワーク①

パース(案)を踏まえて空間の使い方・もっとこうなったら良いを考える



グループワーク②

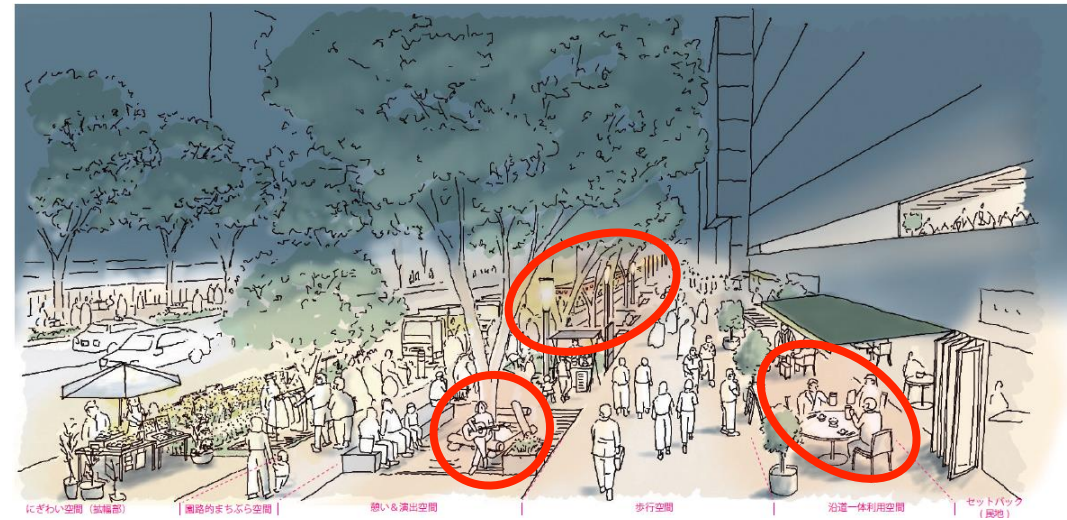
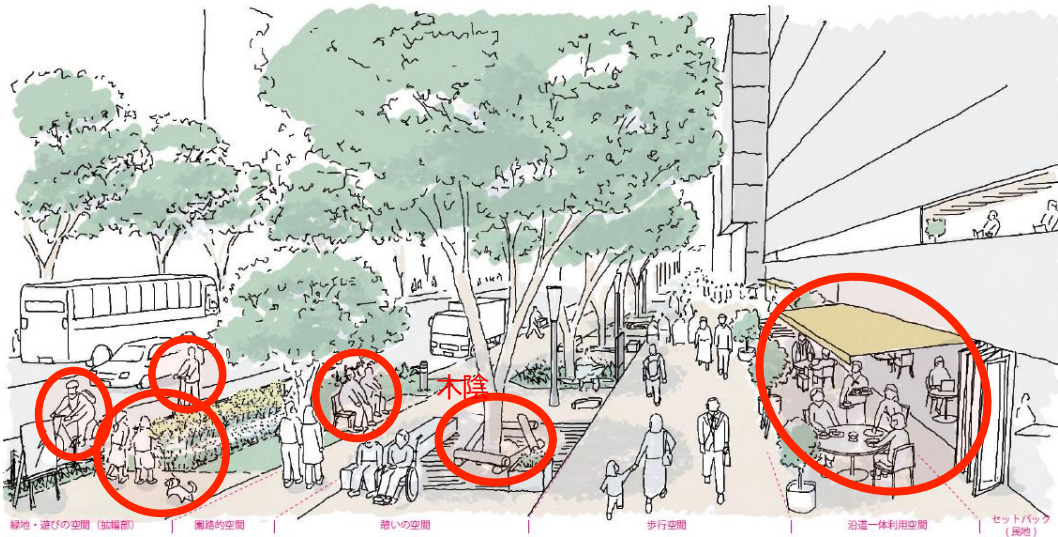
フレーズ(案)を意見交換し、各フレーズ(案)を5段階で評価

- ①歩くだけじゃもったいない。過ごすことで見える、千葉の新しい風景
- ②公園のような大通り～飾らず過ごせる県都のメインストリート～
- ③歩く喜び、過ごす贅沢。中央公園プロムナードで過ごすひととき
- ④千葉の顔となる。中心市街地へいざなう、心惹かれるみんなのプロムナード
- ⑤ちょうどいい、ちょっと都会。にぎわい・うるおいを感じるサードプレイス
- ⑥空と川と緑が交わる、県都のParkstreet

2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク①：各エリアの将来イメージに対する意見交換

パース(案)を踏まえて空間の使い方・もっとこうなったら良いを考える



- 千葉レモンなどアイデンティティになる樹木
- 季節を感じる樹木や低木
- もっと多くのベンチ
- 芝生の広場でストレッチ、ヨガ
- 寝転がれる芝生、マウントアップした芝生広場
- 物を置きすぎず、フラットな空間
- ピックルボール(テニス、卓球)
- 子どもの遊具
- 道あそびー高齢者と子どものコミュニケーション
- 路上ライブ、音楽のジャンルのゾーニング
- 鳥害対策

- 駐車場をどうするか
- セグウェイ
- テイクアウト、木陰でランチ
- コーヒー片手に仕事
- 午後のひと時ゆっくりコーヒーでも
- コーヒースタンド・和カフェ
- 昼間からワイン飲んで語り合う
- 本屋
- トイレを貸してくれる沿道建物
- 地域の住民の交流の場・憩いの場
- ごみの回収用のスマートロボット
- ゴミ捨て場がない・トイレ、喫煙所も
- インフォメーションとの連携

- 維持管理しやすい照明・照度が強い
- ケヤキをライトアップ
- 路面を照らす照明
- 静かな音楽が流れている
- 何もない場所をつくる メリとハリ
- ストリートパフォーマーが欲しい
- 自由に使えるはらっぱを多目的活用
- 季節対策 暑さ 寒さ
- 大型ビジョン・スポーツ観戦
- 文化的なつながり、

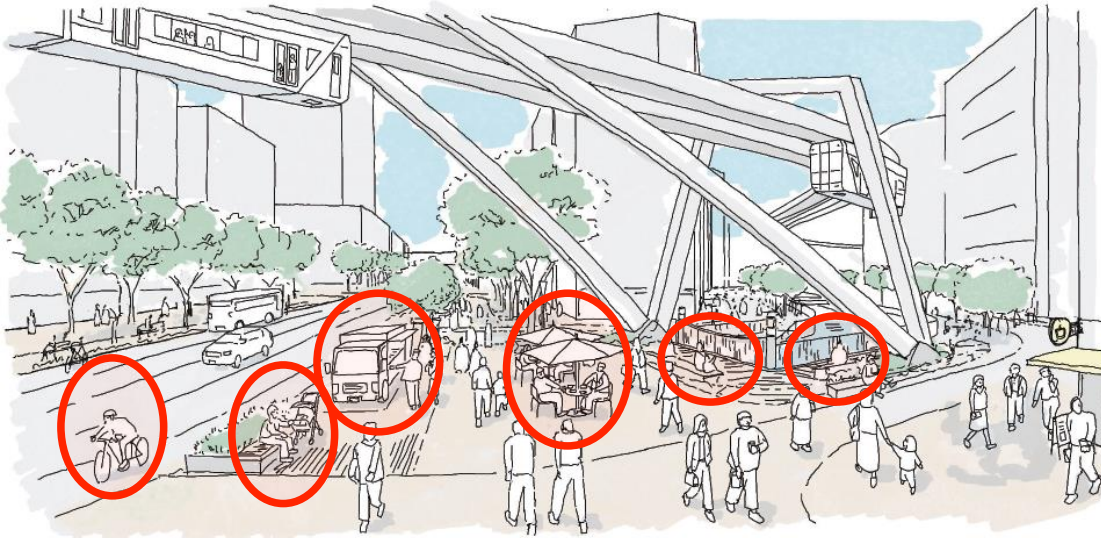
使い方や空間に対する意見

イラストで良いと感じられた部分

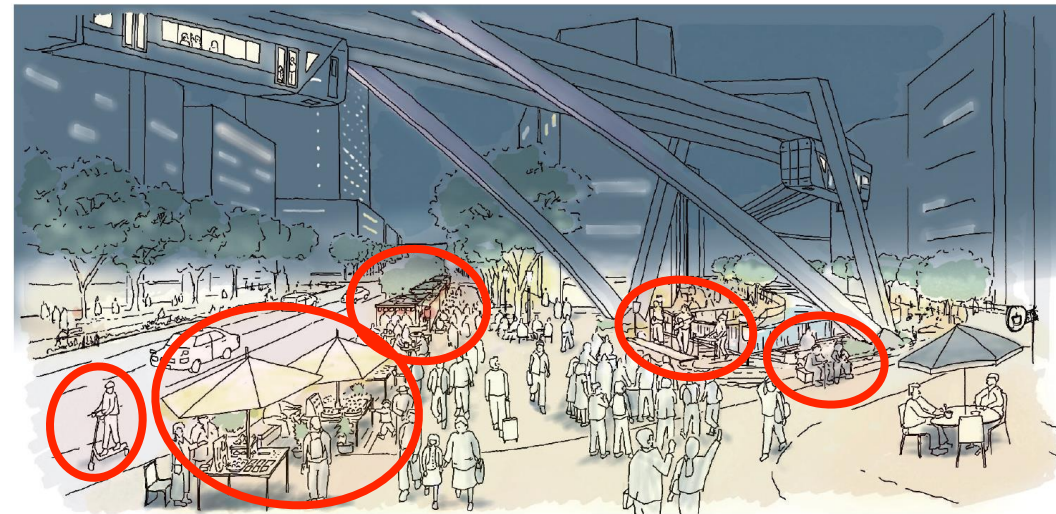
2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク①：各エリアの将来イメージに対する意見交換

パス(案)を踏まえて空間の使い方・もっとこうなったら良いを考える



- 仮設建築、新しいチャレンジができるコンテナ、路面店
- 広い道で散歩、ランニング
- 柔らかい足元(回路)
- レインガーデン、花壇の積層化、お花見
- 屋根付きの雨宿りできる空間
- リクライニングチェアでのんびり、川を眺めてボーっとしたい
- 観光バスターミナル
- ビル一階部分に飲食(カフェ)や県内各地のアンテナショップを
- 音楽のジャンルのゾーニング、ストリートミュージシャン
- トイレの設置、無償トイレ、電源・水



- モノレール車窓からの風景
- 自然に集まって自然にやっている雰囲気、夜も賑わう
- 音楽のゾーニング
- 川をフラットにふさぐ
- 下を照らすスポットライト
- イベント用の電源・水道(災害時のためにも)
- 大道芸イベント、フリーマーケット、路面店
- イルミネーション、プロジェクションマッピング(壁面)

- サイネージ(地域情報等)
- 中央公園でパフォーマンス
- 健康グッズの店、てづくりグッズ
- 足つぼルート健康促進
- 水辺に下りられる、川をみながら夕涼み
- 川を見ながら夕涼み
- ゴミ箱、喫煙所、トイレ
- ちょい飲み屋台軍

使い方や空間に対する意見



イラストで良いと感じられた部分

2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

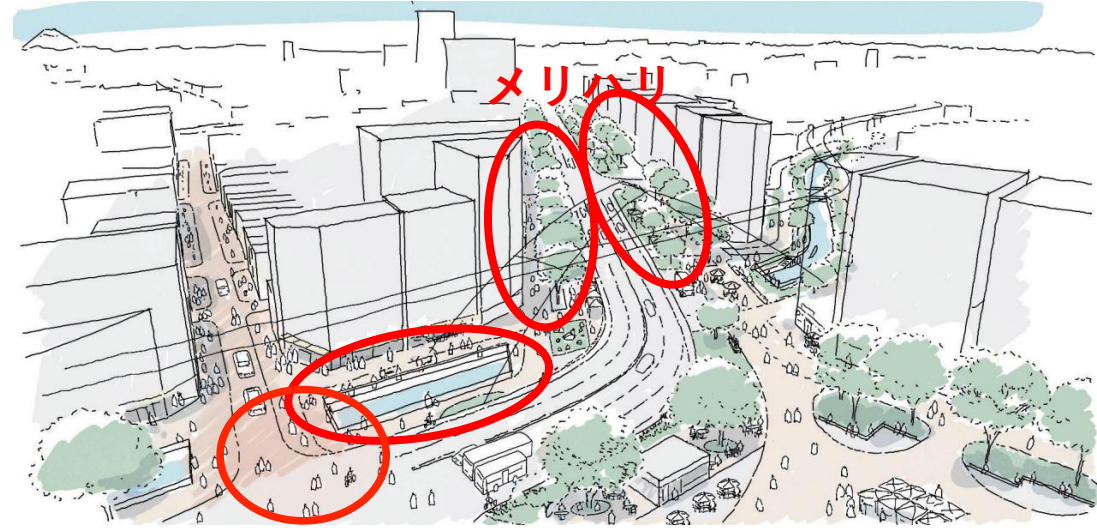
■グループワーク①：各エリアの将来イメージに対する意見交換

パース(案)を踏まえて空間の使い方・もっとこうなったら良いを考える



- 低木・アイレベルの緑
- 防犯カメラを増やしたい
- 観光バスの駐車場(塚本前)
- 芝生の広場的空間、公園的な使い方
- イベント用フリースペース
- あまり物を置かない
- 日影がもっと欲しい
- スクランブル交差点

- 来街者目線
- 小さな斜面があって座れる
- 日よけ、デザインされた構造物
- すっきりした景観
- テレワーク・仕事ができる環境
- スクランブル交差点



- 環境の良い川の使い方(桜並木)
- 季節の花の並木
- 葭川の魚の解説
- パラソルをいっぱい設置
- イルミネーションのルートに変更
- フラットな舗装
- あまりものを置かない
- フリースペースの確保

- トイレがほしい
- 駐車場、安いパーキング
- 大屋根
- ドッグラン
- アーティストの野外ライブ
- ビアガーデン・BBQ
- 情報発信のビジョン・のぼり
- 芝生の広場・遊び場
- 中央公園とのつながり
- ムクドリ対策

使い方や空間に対する意見



イラストで良いと感じられた部分

2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク①：各エリアの将来イメージに対する意見交換

道路空間の利活用に向けて、ラボ参加者ができること、
知り合いに声掛けできるこんな人に来てほしい！

自分が・自分たちができる！

- コーヒーの提供
- イルミネーション
- 魚の種類解説
- 建物壁面を使ったプロジェクションマッピング
- インテリアショップ
- 花・観葉植物の示、屋外ギャラリー
- パラソルの設置

できる人を知っている

- 元バンドマン
- エンターテイナー
- 学生のダンス練習
- 学生によるベンチ製作
- 農家
- 大道芸のコーディネーター
- パラスポーツチーム
- イベント会社
- ボランティアグループ(様々な分野の発表ができる市民団体)
- 軽トラ市、キッチンカー、バー

こんな人が来たらいいな

- インバウンド向けのコンテンツ提供できる人
- デジタルスタンプラリーができる事業者
- 歩道に行列できるたい焼き屋など
- シェアラウンジ(冷房の利いた休憩)
- 千葉ジェッツ
- アルティーマリ千葉
- 音楽隊
- キッチンカーの団体
- 蔦屋、丸善などの本屋
- 自動運転バス
- 子ども向けの遊び提供者
- 流しのミュージシャン
- 強力な個店

2. 第6回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク②：まちづくりビジョン（フレーズ案）を考える

○意見交換したグループでの意見を参考に、各フレーズ(案)を評価

評価が高かったフレーズ（案）

1. 歩くだけじゃもったいない。過ごすことで見える、千葉の新しい風景
2. 公園のような大通り～飾らず過ごせる
県都のメインストリート～
3. 歩く喜び、過ごす贅沢。中央公園プロムナードで過ごすひととき

部分的に評価が高かったフレーズ

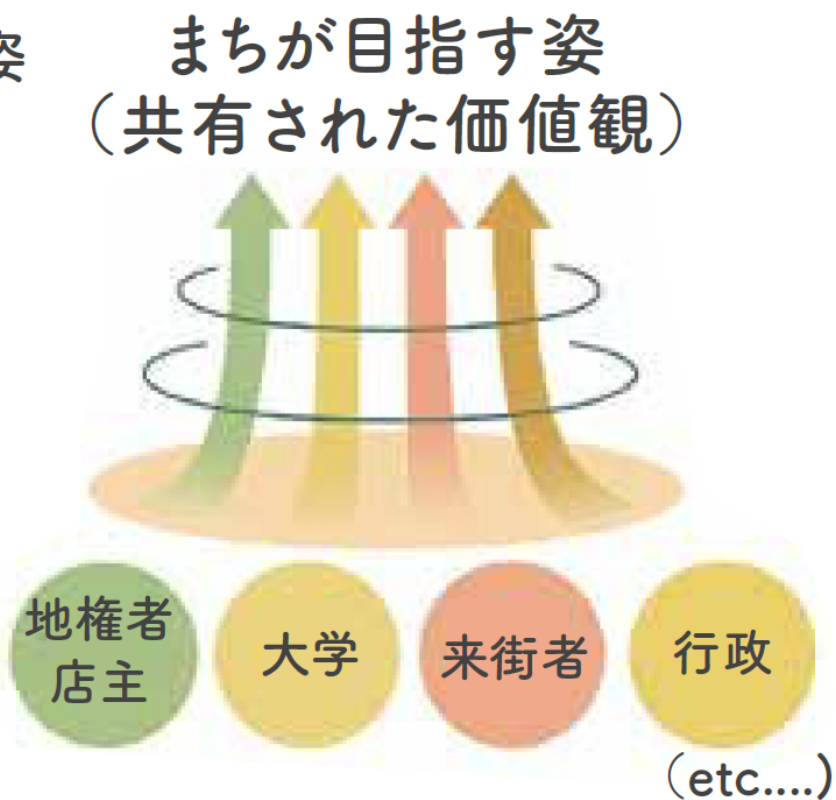
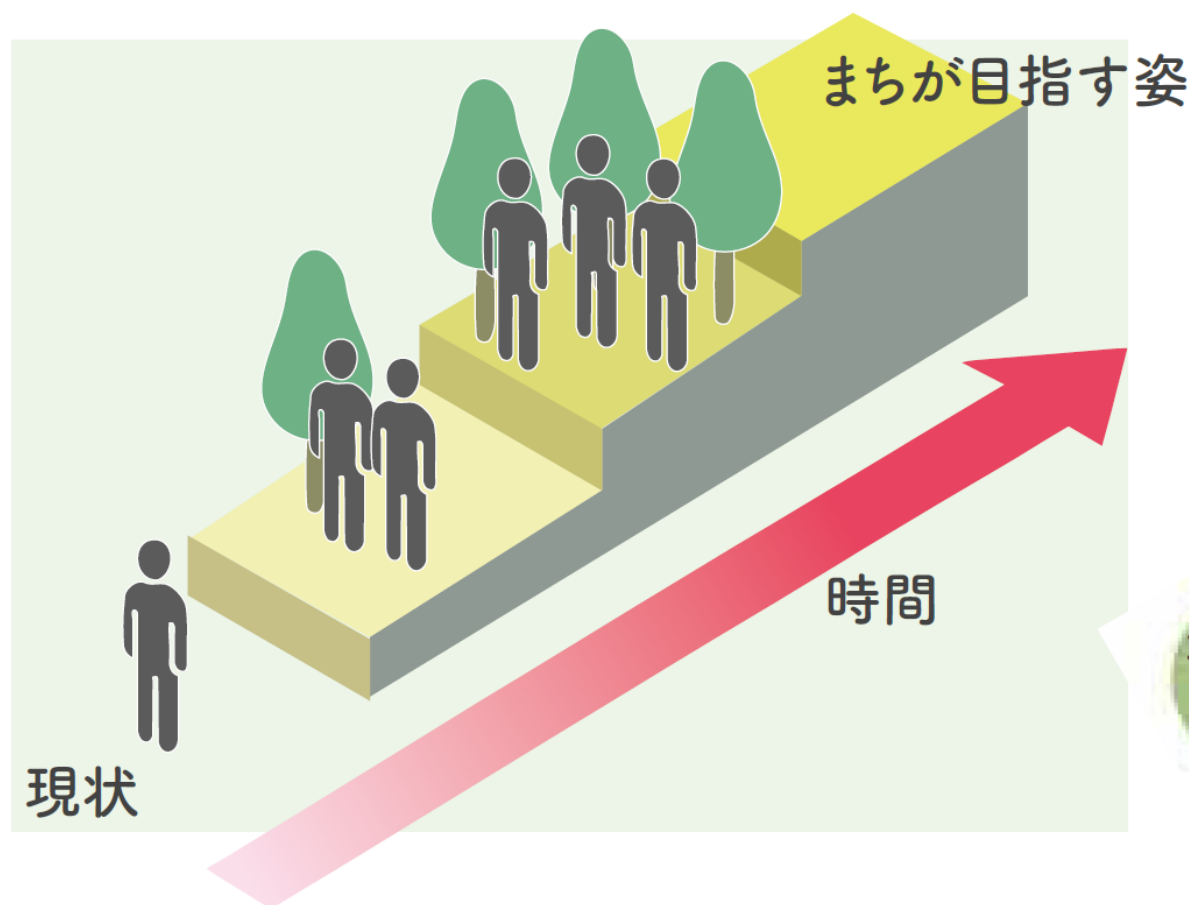
- ・歩くだけじゃもったいない。
- ・公園のような大通り
- ・歩く喜び、過ごす贅沢
- ・空と川と緑が交わる
- ・みんなのプロムナード
- ・Parkstreet（パークストリート）

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン (素案) のポイント

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

■まちづくりビジョンとは

まちに関係する人たちの共有された価値観のもと、目指す姿を描き・示すもの。
将来的に実現したいまちの姿を示すことで、まちの地権者や商店の店主、大学、来街者、行政等が同じ目標に向かい取り組みを進めていくができるようになる。



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

■中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョンのフレーズ（案）

公園のように過ごす みんなのプロムナード

歩くだけじゃもったいない。過ごすことで見える、千葉の新しい風景



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

■実現したい中プロのイメージと戦略



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

■実現したい中プロのイメージと戦略

実現したい中プロのイメージ ●:心惹かれる ●:賑わい潤う ●:安心安全清潔

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中央公園プロムナードでの戦略と取組方針

戦略①場所性

● ●

選びやすい、使いやすい場所づくり

<取組方針>

- ・休憩・滞在できる空間づくり
- ・子育て・多世代に対応する空間づくり
- ・イベント活用ができる空間づくり

戦略②機能性

● ●

快適で質を高める機能の付加

<取組方針>

- ・バリアフリーの実現
- ・日差しや雨への対応
- ・ユニバーサルデザイン
- ・多様な機能・サービスの導入

戦略③経済活動

● ●

事業・店舗が集まるマネタイズできる空間・活動づくり

<取組方針>

- ・経済活動の制度の適用・創設
- ・多様なイベントの開催
- ・多様な店舗・施設の集積

戦略④景観・印象

● ●

みどりと明るさで安心する・心地よいエリアブランディング

<取組方針>

- ・明るい街並みづくり
- ・高質な緑の付加
- ・眺めの良さの形成
- ・並木や草花、木陰の創出
- ・治安の改善

戦略⑤移動・回遊

● ●

来やすい・回遊しやすい歩行者中心の空間づくり

<取組方針>

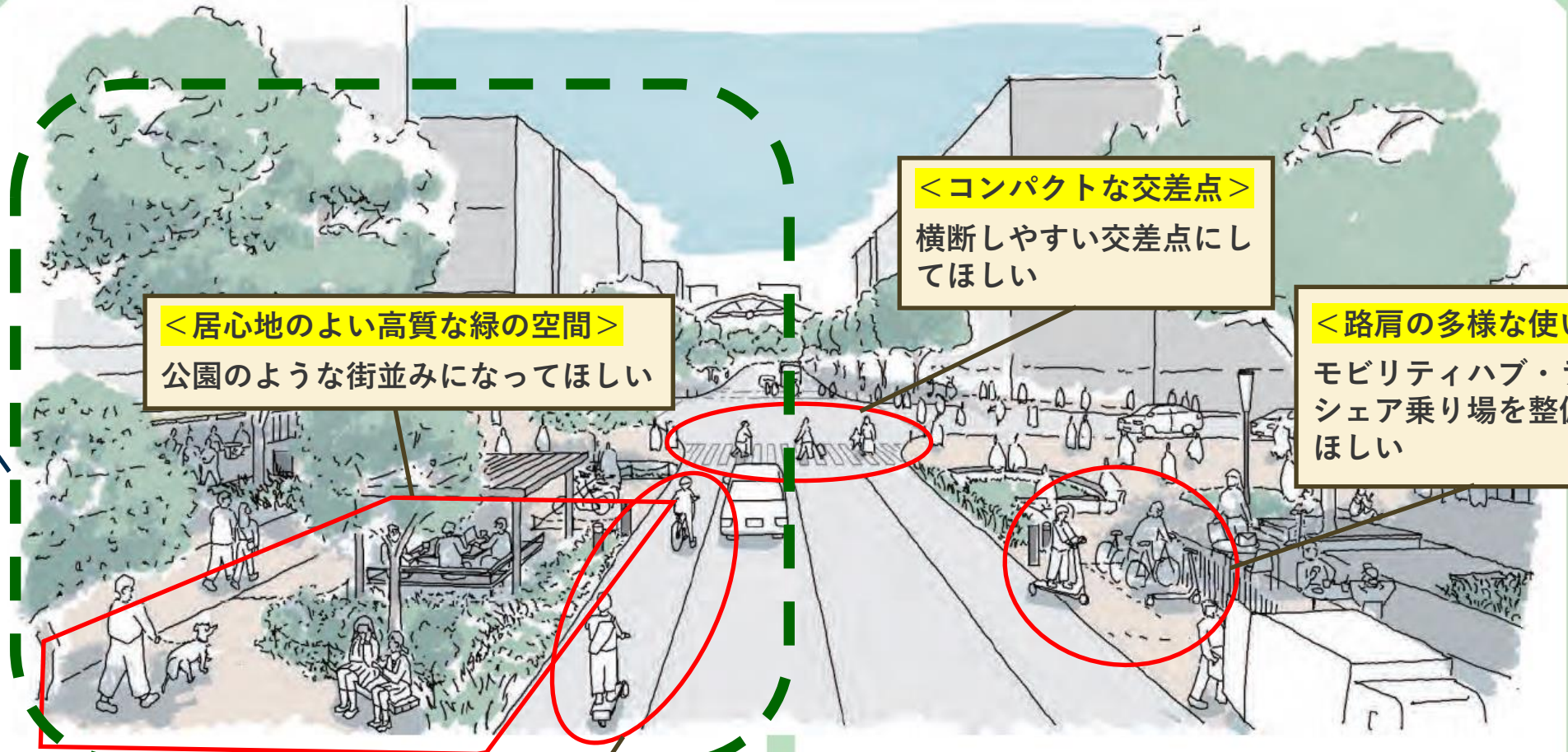
- ・回遊性の向上
- ・自転車との共存
- ・新交通への対応
- ・バスの利便性
- ・歩行者中心の歩道

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

歩行者中心の緑の軸（緑多め）

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロ(ビスタ景観)



<居心地のよい高質な緑の空間>
公園のような街並みになってほしい

<コンパクトな交差点>
横断しやすい交差点にしてほしい

<路肩の多様な使い方>
モビリティハブ・ライドシェア乗り場を整備してほしい

過ごし方のイメージ

歩いていると、目に入る緑が多く、夏場も心地よく散歩もしやすい



<歩行者と自転車の分離>
自転車や電動スクーター向けのスローモビリティレーンの新設してほしい

交差点がコンパクトになったから、足が悪くても渡り切れない心配が無くなった
(戦略⑤)



路肩は、用途に応じてフレキシブルに使えるスペースであり、荷捌きや停車スペース、キッチンカーの利用などに活用できる
(戦略③、⑤)



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロ:昼(沿道との関係)

<公園のような空間>

花が植わっている空間、寝転がれる芝生のある公園のような空間にしたい

<休憩・滞留ができる空間>

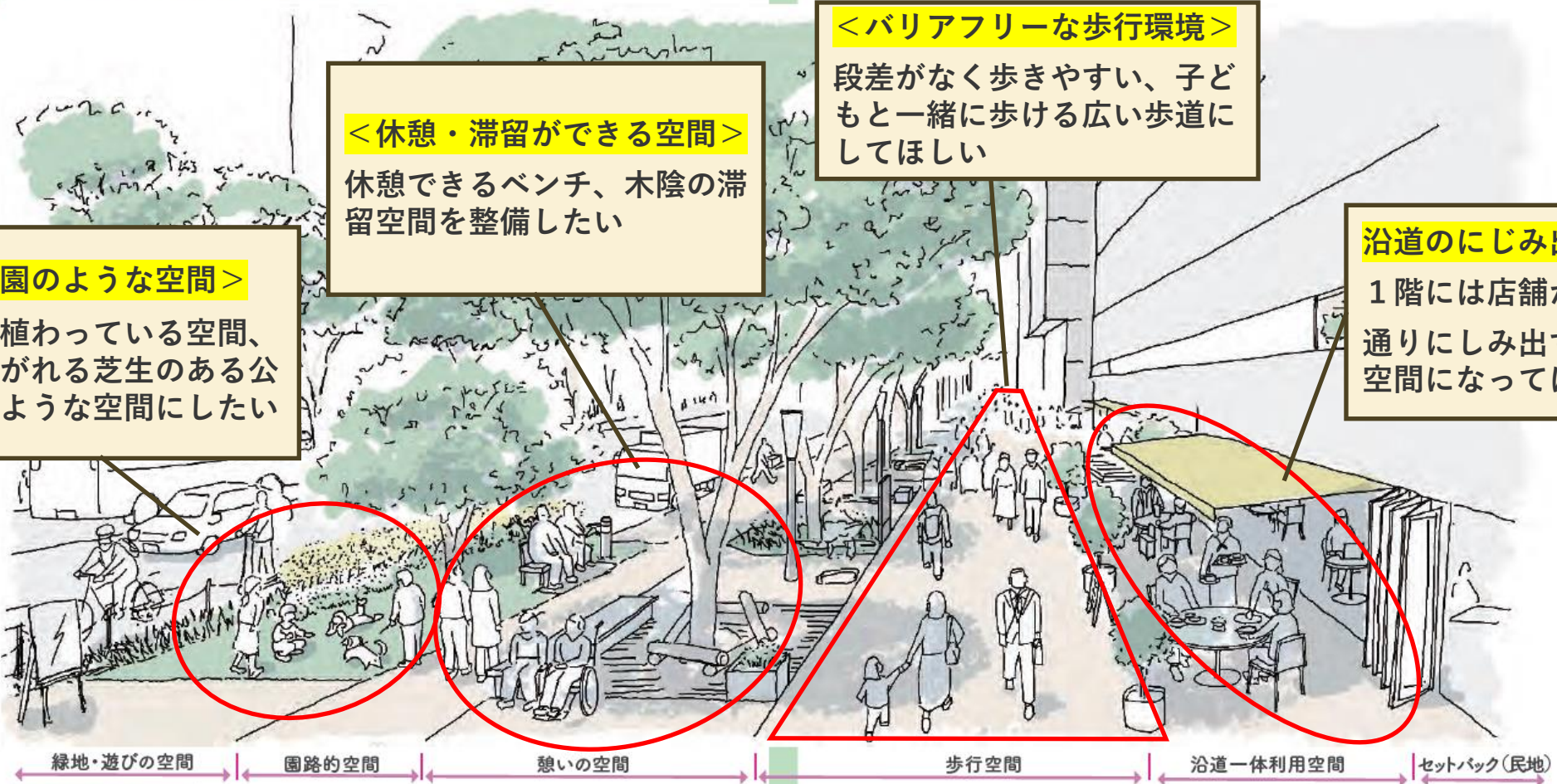
休憩できるベンチ、木陰の滞留空間を整備したい

<バリアフリーな歩行環境>

段差がなく歩きやすい、子どもと一緒に歩ける広い歩道にしてほしい

沿道のにじみ出し

1階には店舗が入り、通りにしみ出すような空間になってほしい



緑地・遊びの空間 | 園路的空間 | 憩いの空間 | 歩行空間 | 沿道一体利用空間 | セットバック(民地)

過ごし方のイメージ

公園のような芝生・みどりの空間で、子どもが遊んだり、散歩する人が休んだり



(戦略①、④)

沿道ワーカーが仕事の合間に木陰の空間で、コーヒーを飲んで一息



(戦略①)

広幅員で段差が少ない歩道だから、車いす利用者も通行しやすい



(戦略②)

子どもが遊ぶ姿、お母さんが沿道のテラス席から見守りながら一息



(戦略①、③)

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロ:夜(沿道との関係)

<安全・安心な夜間環境>

ケヤキをライトアップするなど、明るい街並みを目指したい

<昼と夜で使い方が変わる歩道内の空間>

歩いて楽しいと思えるまちにしたい



賑わい空間

園路的まちぶら空間

憩い&演出空間

歩行空間

沿道一体利用空間

セットバック(民地)

過ごし方のイメージ

イベント出店により、たくさん物売り、多くの来訪者に認知してもらう



(戦略①、③)

<賑わい空間>

ストリートミュージシャンが音楽を奏でたくなる空間になってほしい

散策する人、音楽を楽しむ人、地元の人

(戦略①)

女性一人だと、昔懐かしくて通りたいと思わなかったが、通りが明るくて安心して

(戦略④)



<沿道のにじみ出し>

仕事帰りに立ち寄りたくなる・立ち寄れるお店

沿道に寄りかかると、仕事帰りに立ち寄りたくなる・立ち寄れるお店

(戦略①、③)

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロと葭川・屋

<モノレールからの眺望>

モノレールの車窓から千葉の賑わいが見えると良い

<キッチンカーなどが出店しやすい環境>

キッチンカーや露店出店による賑わい創出がされている空間になってほしい

<葭川を活かした親水性>

水辺に親しみやすい滞在空間になってほしい

過ごし方のイメージ

モノレールの車窓から統一感のある街並み景観と中プロを軸とした賑わう風景が良く見える



日替わりでキッチンカーが出店しているから、ランチの幅が広がる



散歩の途中にベンチに座りながら、中プロ周辺エリアを回遊できるから、高齢者の方も安心



<沿道のにじみ出し>

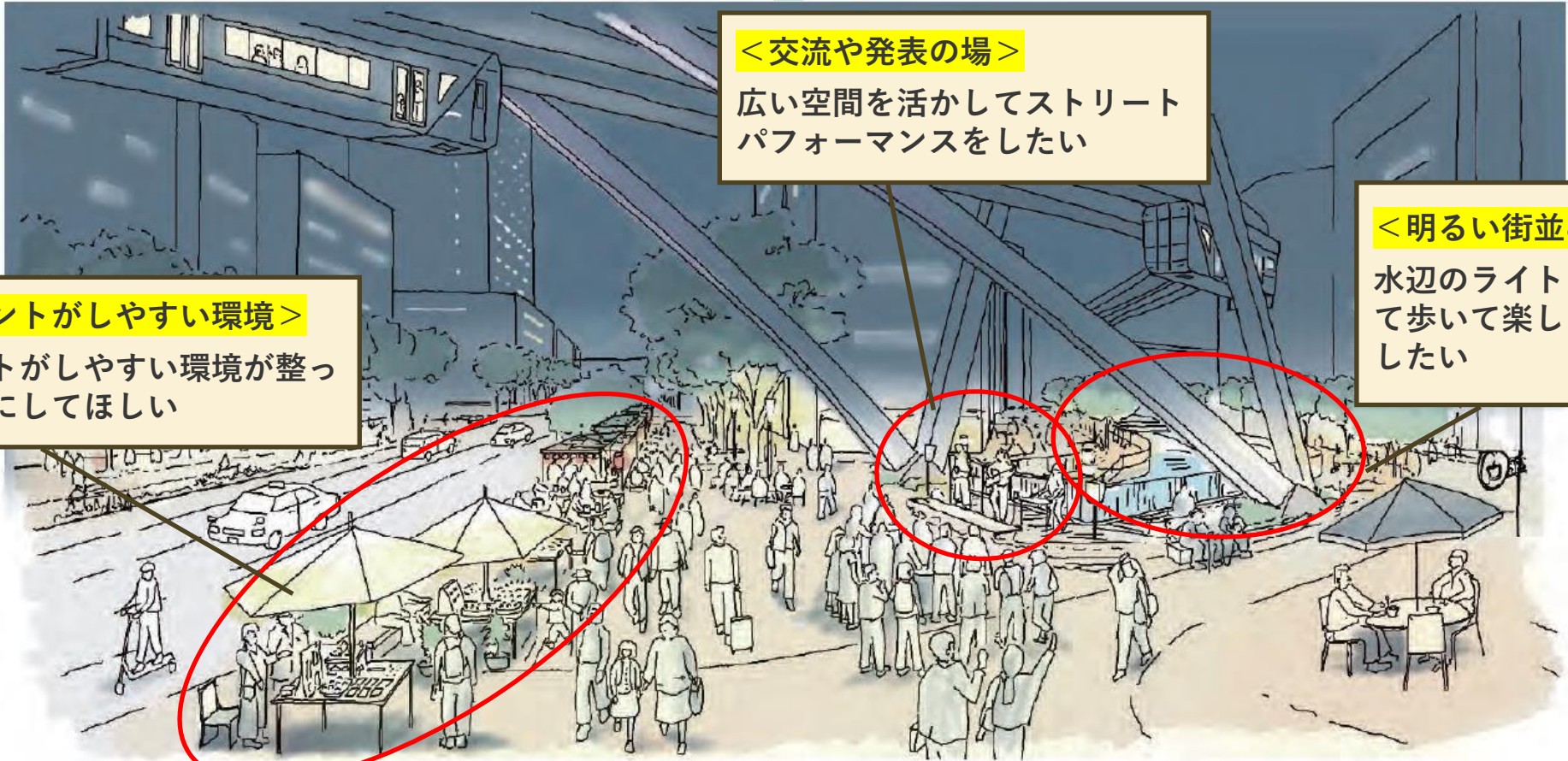
葭川沿いにカフェ・レストランが並んでほしい



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロと葭川：夜



<イベントがしやすい環境>

イベントがしやすい環境が整った空間にしてほしい

<交流や発表の場>

広い空間を活かしてストリートパフォーマンスをしたい

<明るい街並み>

水辺のライトアップして歩いて楽しい空間にしたい

過ごし方のイメージ

活動の担い手として、イベント出店等がしやすい環境が整っている



屋台出店に加え、客席も設置され、千葉の夜の中心市街地を存分に楽しめる



多くの滞在者がいる中で、学生サークルや、地域団体が音楽などを披露できる



夜の水辺景観の演出がされており、若いカップルやファミリーの観光客が行き交う



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロ周辺の全体鳥瞰

中央公園を起点に、中プロ、葎川、富士見本通りが「みどり・うるおい」「賑わい」「街並み」でつながる

みどり・うるおい

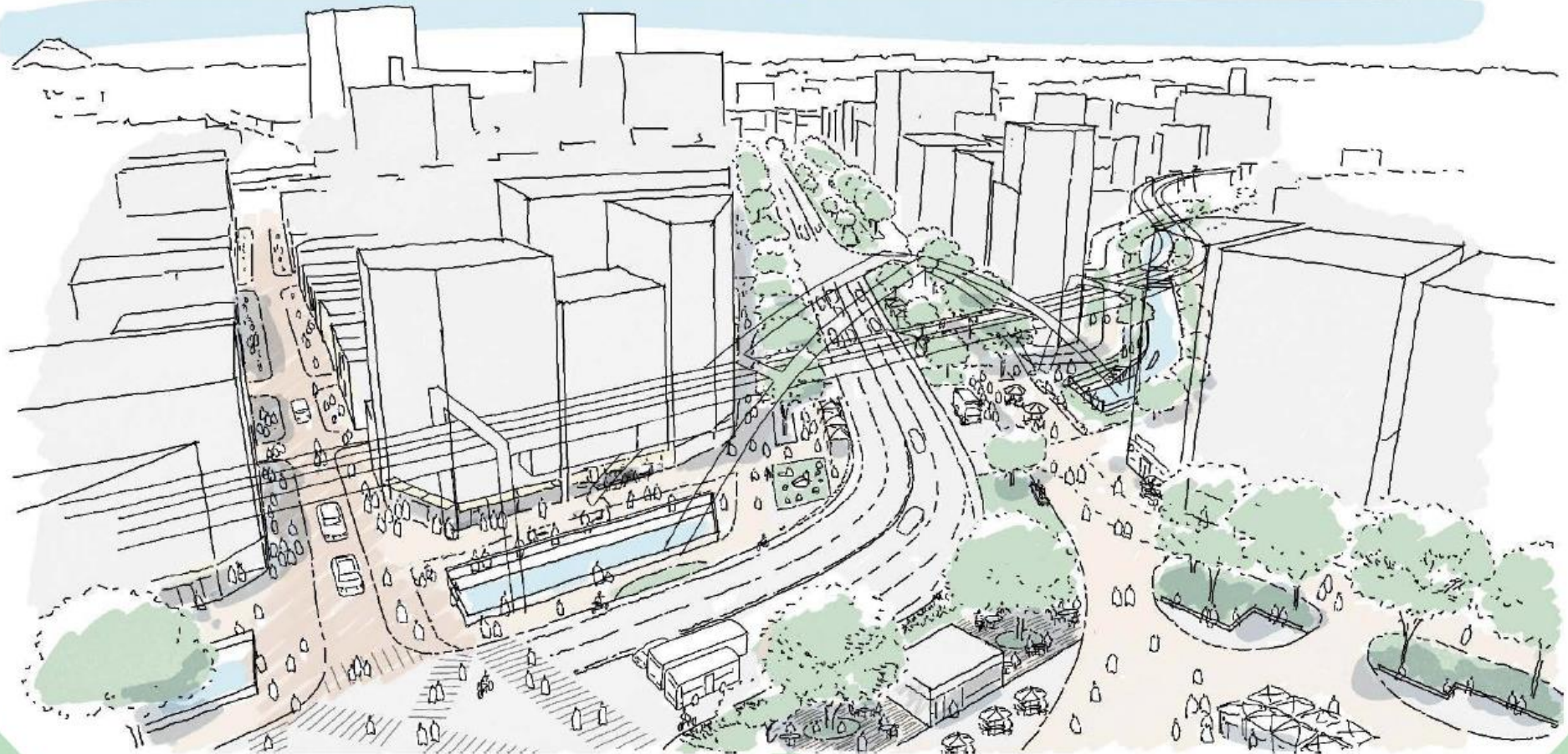
中プロ北側のアイレベルで感じられる高質な緑化と、そこに交差する葎川の水辺空間が相まって、居心地の良い空間を創出

賑わいの循環

中プロだけでなく、葎川、中央公園、富士見本通りの賑わいが、ゆるやかにつながり、賑わいが循環していく

街並み

中プロ沿道は、スカイラインと壁面ラインに統一感があり、品格と落ち着きのある現在の景観を基調として、将来に渡り継承していく



3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

■中央公園プロムナード周辺エリアのロードマップ

R7～R8 前半

中央公園プロムナード周辺の
まちづくりビジョンの策定

※ビジョンでは、中プロおよびその周辺が将来的に実現したい理想の姿や目標等の方向性を示します。

R8

中央公園プロムナードの再編に当たって、どのような空間を形成するか等の具体的な計画として、再編の基本計画を策定

※中央公園プロムナード再編に向けた社会実験を通じて、活動を試行します。

R9 以降

中央公園プロムナード再編の実装に向けた実証実験と社会実験を通じて、中プロでの持続的な活動を検討・推進

中央公園プロムナード周辺
エリアの将来像を作り上げる！

中プロ・デザインラボ

多様な視点や価値観により、
意見交換を行い
アイデアを共有する場

民間

企業
商店街
住民など

行政

大学

社会実験による試行的な空間で
将来像実現に向けた取組を試行する！

中プロ・デザインラボ

多様な視点や価値観により、
試行する活動に関する
アイデアを意見交換する場

民間

企業
商店街
住民など

行政

大学

実装に向けた試行的な空間で
将来像実現に向けた取組を継続する！

中プロ・デザインラボ

実装に向けた試行的な空間
での持続的な活動に関する
アイデアを意見交換する場

民間

企業
商店街
住民など

行政

大学

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）のポイント

■長期的な展望

将来ありたい姿実現に向けたステップ

社会実験や実証実験を通じた
将来ありたい姿実現に向けた検証

道路空間再編のハード整備および
沿道の再開発の進展

再編された道路空間にて、
多様な活動が展開されるなど、
将来ありたい姿を実現

2030年

2040年



4. 千葉駅周辺の活性化グランドデザインへの 反映について

4. 千葉駅周辺の活性化グランドデザインへの反映について

■千葉駅周辺の活性化グランドデザイン（現行）



4. 千葉駅周辺の活性化グランドデザインへの反映について

V 将来像実現に向けた戦略と取組方針

中プロ周辺の全体鳥瞰

中央公園を起点に、中プロ、葭川、富士見本通りが「みどり・うるおい」「賑わい」「街並み」でつながる

みどり・うるおい

中プロ北側のアイレベルで感じられる高質な緑化と、そこに交差する葭川の水辺空間が相まって、居心地の良い空間を創出

賑わいの循環

中プロだけでなく、葭川、中央公園、富士見本通りの賑わいが、ゆるやかにつながり、賑わいが循環していく

街並み

中プロ沿道は、スカイラインと壁面ラインに統一感があり、品格と落ち着きのある現在の景観を基調として、将来に渡り継承していく

駅前業務・商業コアから中央公園に歩行者中心の賑わいの軸を形成

中央公園とつながるウォークラブルな緑の軸の形成

賑わいと共存した緑の空間の形成

業務・商業機能等の維持・強化

5. 意見交換

6. 今後のスケジュール

6. 今後のスケジュール

■ビジョン策定、ランドデザイン改定までの想定スケジュール

令和7年度	令和8年度		
	4月27日（月）	5月1日～ 6月1日	6月末
まちづくりビジョン策定に向けた中プロ・デザインラボでの意見交換	第7回デザインラボ	市民意見募集	まちづくりビジョン策定 ランドデザイン改定 公表

6. 今後のスケジュール

■ 令和8年度の想定スケジュール（計4回程度のラボを開催予定）

○ラボでの意見交換を通じて検討すること

ビジョン実現に向けて、令和8年度
社会実験でどんな空間をつくるか、
どんなことを実施するかを検討

ビジョンで描いた空間を試行
する社会実験を通じて、
空間の印象を評価(まち歩き等)

社会実験の評価を踏まえて
中プロ再編に向けた空間を具体化
(中プロ再編の基本計画)

・どこにどんなみどりを配置するか？



✓ 心地よいみどりの配置になっている

✓ ちょっとした休憩ができる空間
になっている

✓ 明るさ・温かさを感じる空間に
なっている

✓ 夜に一人で歩いても怖くない
等

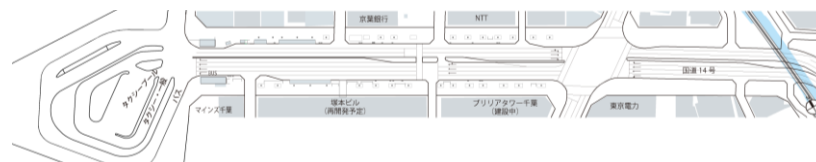


・どんなベンチ・机椅子があったら滞在したいか？



それぞれのゾーン配置を検討

・どこにどんな照明が必要か？



ご案内：市民意見募集・シンポジウム

第7回

日程：令和8年4月27日(月)14:00～

場所：千葉市庁舎

まちづくりビジョン(素案)について

- ・まちづくりビジョン(素案)のポイント
- ・千葉駅周辺の活性化グランドデザインへの反映について

市民意見募集

日程：令和8年5月1日～6月1日

▼以下からコメント可

中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン(案)、
千葉駅周辺活性化グランドデザイン改定版(案)について

グランドデザイン
まちづくりビジョン



シンポジウム

日程：令和8年7月頃

※詳細は後日案内

中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン策定に関するシンポジウム

是非、ご参加ください！

ご案内：アンケート

アンケート用紙をご記入いただき、
お帰りの際に入口付近の箱に入れていただくか、
千葉市職員にお渡ししてください！

本日はお疲れ様でした！

次回もどうぞよろしくお願ひします！